

準備するもの 教科書100ページ～111ページ

( 1 (まずはこの詩をノートに視写してみよう。)書くときは教科書のように、横につなげて書きしよう。)

詩を視写するときのポイント…

① 詩には同じ言葉が繰り返し返してでくることがあります。同じ言葉には、同じ色で線を引いてわかりやすくしておきましょう。

( 2 (水平線の作者は誰ですか。

Blank box for answer to question 2.

( 3 (この詩はいくつの連にわかれていますか。

Blank box for answer to question 3.

※連とは(詩)の中のみとまりのことです。(

( 4 (連「と」に何度も音読しましょう。また、それぞれの連で、「水平線」という言葉からどんなことを感じるか書いてみよう。

考えるときのポイント…

① 各連に3つ「ある」という言葉があります。「ある」に言い方に気をつけて音読してみよう。

② それぞれの連で、一度しかあらわれない言葉に注目して、水平線の様子を想像してみよう。

① 一連

Blank box for answer to question 1 (one line).

② 二連

Blank box for answer to question 2 (two lines).

③ 三連

Blank box for answer to question 3 (three lines).

( 5 (水平線の様子を想像しながら、何度も音読してみよう。